平成30年度日本大学教員免許状更新講習シラバス

講　　習　　名	教科指導の充実と課題		
講　習　テ　ー　マ	古典文学の拡がり		
時間数・講習日	6時間　／　8月9日（木）	講　習　形　態	講義
主な受講対象者	中学校，高等学校教諭	領　　域	選択領域
講　　師	藤平　泉　教授（文理学部）		
キ　ー　ワ　ー　ド	古典文学・言語文化　意匠としての古典		
講習の達成目標	とかく文字の上だけにとどまり、生徒の興味を引かない古典文学であるが、絵画や調度、衣装などの意匠として展開していく日本文学の重要な要素として古典があることを理解する。		
講　習　の　概　要	新しい学習指導要領では、日本の言語文化についての理解を深めることが求められている。最近の学会における古典文学研究の動向、トピックスについて報告すると共に、近年の興味深い言語活動の特徴についての報告も紹介する。		
講　習　計　画	1ガイダンス、古典研究の現状と課題 2新資料をどう扱うか、冷泉家時雨亭文庫の完結の意義と課題 3従来の兼好法師伝はすべて捏造だった。 4古典作品の意匠化 5ら抜き言葉はもう古い？ら入り言葉の出現 6まとめとレポート		
成績評価の目安	最終時のレポートによる		
教材　・　参考文献	スライド・プリントを用いる		
	講義時に紹介する		
受講者に望むこと	特になし		
備　　考			

日本大学